

PRESS RELEASE

味の素株式会社 広報部
〒104-8315 東京都中央区京橋1-15-1

2020年2月28日

味の素(株)、タイ子会社の株式を追加取得

味の素株式会社（社長：西井孝明 本社：東京都中央区）は、このたび、当社とKASIKORNBANK PUBLIC COMPANY LIMITED（以下「KBANK」）、ならびに当社とThe Siam Commercial Bank Public Company Limited（以下「SCB」）の間で、両社が保有するタイ味の素社の全株式を当社が取得することに合意し、本日開催の取締役会において、当社と両社との間でそれぞれ株式売買契約を締結することを決議しましたのでお知らせします。

これは、2020年1月31日に発表した、当社とTHANACHART SPV2 CO., LTD. との間の株式売買契約締結にかかる決議に続くものです。

1. 株式の追加取得の理由

タイ味の素社は1960年に設立され、現在、当社が88.52%出資する連結子会社であり、タイ国において調味料、食品等の製造・販売を行っています。

当社は、2017-2019 (for 2020) 中期経営計画において、「連結子会社の持分比率引き上げを通じた、当期純利益向上の検討」を掲げており、かつ、2020年2月19日に発表した「味の素グループのASV経営 2030年の目指す姿と2020-2025中期経営計画」における基本方針として、「食と健康の課題解決へあらゆる経営資源を集中」を挙げており、コンシューマー食品事業の中心であるタイ味の素社の持分比率を引き上げることによって、食と健康の課題解決へさらなる経営資源の集中を進めていきます。また、当該株式の追加取得により、ROEやEPSの向上に資すると判断しています。

当社は、今後もキャッシュフロー創出力の強化とともに資本の効率化を通じて、株主価値の向上、さらには持続的に成長できる事業構造への変革の実現に向けた取り組みを進めていきます。

2. 株式を追加取得する子会社（タイ味の素社）の概要

- (1) 会社名：AJINOMOTO CO., (THAILAND) LTD.
- (2) 所在地：タイ国バンコク都
- (3) 設立時期：1960年4月29日
- (4) 代表者：社長 本橋 弘治（もとはし ひろはる）
- (5) 売上高：25,373百万タイ・バーツ（約88,805百万円）
- (6) 従業員数：約1,650名
- (7) 事業内容：調味料、食品等の製造・販売
- (8) 資本金：796百万タイ・バーツ（約2,787百万円）
- (9) 株主構成：味の素(株) 88.52%

3. 株式取得の相手先の概要

- (1) 会社名：KASIKORNBANK PUBLIC COMPANY LIMITED および The Siam Commercial Bank Public Company Limited
- (2) 所在地：いずれも、タイ国バンコク都

4. 取得株式割合、取得価額および取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式割合：議決権の所有割合：88.52%
- (2) 取得価額：7,167百万タイ・バーツ（約250億円）
（内訳）
KBANKからの取得価額：5,972百万タイ・バーツ（約209億円）
SCBからの取得価額：1,194百万タイ・バーツ（約41億円）
- (3) 異動後の所有株式割合：議決権の所有割合：94.52%

5. 今後の日程

- (1) 取締役会決議日：2020年2月28日
- (2) 契約締結日：2020年2月28日
- (3) 株式譲渡実行日：SCB：2020年3月11日（予定）
KBANK：2020年3月12日（予定）

6. 今後の見通し

タイ味の素社は既に当社の連結子会社であるため、当社の当期の連結業績に与える影響は軽微です。

* 1 タイ・パーツ＝3.50円（2020年1月末レート）

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.” をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求することで、事業を通じて世界中の人々のウェルネスに貢献し、地域や社会とともに価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2018年度の売上高は1兆1,274億円。世界35の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのびります（2019年現在）。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。